

1-4

〔タイトル〕 アトピー性皮膚炎に対するダームバル（深海魚の抽出油）の有用性

○山下 周子、須貝 哲郎、田水 智子¹、
松本 喜弥彦²

1（池田回生病院）、2（東洋紡績株式会社）

〔目的〕 アトピー性皮膚炎は、角層内の水分が少ない為に、皮膚のバリアー機能が低く乾燥皮膚を引き起こす。その予防に対し、ニュージーランドの深海魚であるヒウチダイから抽出したオレンジラフィー油を主成分とするダームバル3試料につき、皮膚安全性と使用による有用性を検討。

〔方法〕 当科外来を訪れた接触皮膚炎患者24例について予知パッチテストを施行。ダームバル脱臭精製無香料品で、アトピー性皮膚炎患者21例の顔面で使用テストを行った上、使用後アンケートを調査した。

〔成績〕 24人の患者のうち、パッチテストで72時間後の第2回目判定で++（紅斑と浮腫または浸潤）以上の反応を呈した例はなく、皮膚刺激指数は被験3試料で6、3～10、4で全て許容品と判定した。使用テストでは21例中副作用2例、その他は乾燥の改善を認めた。

〔結論〕 ダームバルは、アトピー性皮膚炎に外用して安全かつ有用である。